

一緒に学ぼう。 未来を守る第一歩。

やんばろ
HPVワクチン集団接種 × 医療体験フェスタ



8/30(日)

10:00~14:00

@沖縄県立北部病院

やんばろ

HPVワクチン集団接種

日時:8/30(日)10:00~12:00

場所:北部病院 産婦人科外来

接種対象者:定期接種対象者

小学6年~高校1年相当女子

2010年4月2日~2015年4月1日生まれ

裏面も見てね!



申込みフォーム

やんばろ

医療体験フェスタ

日時:8/30(日)10:00~14:00

場所:北部病院 1Fロビー・内科外来

- 講演企画
- 体験企画(手術体験、看護体験・・・等々)
- 展示企画
- 探検企画(NEW)



待ってるよ!



やんばろ

HPVワクチン集団接種 × 医療体験フェスタ

LINE登録で最新情報チェック!



一緒に学ぼう。自分と大切な人を守る第一歩

子宮頸がんとHPVワクチン

HPVワクチンって、私たちに関係あるの？

とっても関係があります。未来の自分を守るために大切な話なんですよ。

考えよう
ながろう
なげよう！

HPV：ヒトパピロマウイルス

子宮頸がんは、子宮の入口にできる「がん」で、主な原因はHPVへの感染です

子宮の入口 (子宮頸部)

「がん」って高齢の人の病気だと思ってた・・・

子宮頸がんは実は若い世代にも関係があって、**20代**から増えはじめます

将来の妊娠や出産にも影響するの？

治療の内容によっては、妊娠しにくくなることや、早産などのリスクにつながる可能性があります。だからこそ予防を知っておくことが大切なんです。

子宮頸がんをどうやって予防するの？

原因となるHPV感染の多くを予防

90% HPVワクチンは、子宮頸がんの原因を約90%防ぐ効果があるとされています。

海外では、HPVワクチン接種者において子宮頸がんの罹患が激減し、子宮頸がんによる死者がほぼゼロになった報告もあります。

20歳を過ぎたら子宮頸がん検診も大切！

男子にも関係あるの？

はい、男子にも接種の意義があります。

- 中咽頭がん・肛門がんなどの予防につながる
- 尖圭コンジローマの予防につながる
- 自分を守ることが、大切な人を守ることに繋がる

出典：Sasieni P, et al. Lancet. 2026.

沖縄県の現実

- 沖縄県は全国平均より子宮頸がんが多い県です
- 毎年約 **400** 人が診断 (2022年 409人/2023年 443人)
- 年齢調整罹患率 **19.2** 人/10万人
 - 日本全体 13.3人/10万人
 - オーストラリア 約6人/10万人

北部12市町村 人口約12万人

だからこそ、今のわたしたちに
関係のある大切なテーマなんです

HPVワクチン接種率は低い状況

2026年2月時点の累積接種率

- 全世代 **14.3%** (全国47位)
- 高校1年生相当の女子 **26.3%** (全国47位)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」、ワクチンJAPAN

HPVワクチンは、安全なの？

よくある反応
腕の痛み、赤み、はれ、一時的な発熱、頭痛、だるさ

- 多くは自然によくなります。重い反応はまれです。
- HPVワクチンは世界中で使われています。

予防接種ストレス関連 (ISRR) って？

注射への緊張や不安から、めまい・気分不良・失神・過呼吸などが起こることがあります。ワクチンの成分そのものではなく、ストレス反応として起こることがあります。

安心して受けられるように、医療スタッフがサポートします

- 座って受ける
- 接種後は少し休む
- 不安はスタッフに伝えてね

HPVワクチン集団接種 ご案内

今日からできる **3** つのアクション！

- ① おうちの人と話す
- ② 案内や予診票をチェック
- ③ わからないことは医師に相談

日時：8/30 (日) 10:00~12:00
場所：北部病院 産婦人科外来
接種対象者：定期接種対象者 (※)
小学6年~高校1年相当女子 ※キャッチアップ接種はありません
2010年4月2日~2015年4月1日生まれ

問い合わせ
0980-52-2719 (代表)
ワクチン担当まで
申込み・詳細
右記QRコードへ